

2008年5月

AAAL コンプライアンス委員会 定例会議開催

AAAL 情報委員会

小野田 裕繁

((株)オートバックスセブン)



<開催概要>

- 1.日時：2008年5月22日(木)14:00～16:00
- 2.場所：APARA 事務局
- 3.議題：今期の活動テーマ等について

5月22日(木)に AAAL コンプライアンス委員会において、今期初となる定例会議が開催されました。当日は新たに委員長に就任した岩下委員長を中心に 2008 年度の課題等について話し合いを行なうとともに、各団体からのコンプライアンス案件の報告等が行なわれました。当日は 8 名の委員と、APARA(自動車用品小売業協会)及び JMCA(全国二輪車用品連合会)の事務局長 2 名が参加しました。

主な内容は以下の通り

【コンプライアンス憲章について】

- ・コンプライアンス憲章に対する取り組みは、今期委員会としての大きな取り組みのひとつとする。
- ・活動報告会を行った上で、コンプライアンス憲章に対する評価は高かった。
- ・今後、AAAL コンプライアンス委員会の憲章から、AAAL 全体としての憲章にしていく。
- ・業界としての憲章にする為に、憲章に則った取り組みの推進や各加盟団体や企業に対する PR 活動を行っていく。

【マフラーに対する規制について】

- ・2008 年 4 月から 2009 年 3 月の間に規制について内容が決められる模様。
- ・行政による見解が変化しており、新車に限らず新たな見地からの規制が導入される可能性ができた。
- ・JMCA は法人格を取得し、マフラーに対する認証ができるようにする。
*マフラーに関する情報については最新情報を発信する事が必要。

【その他】

- ・ 景品表示法に関連する排除命令の件数が近年増加傾向にある。
- ・ オンダッシュモニターは車検に通らないケースが増えている。(視認性の問題と、ダッシュボードの上に固定物(硬い物)を置くと衝突時に怪我をする恐れがあるため禁止となっている。) APARA ピットタスクでは置かないように指導している。
- ・ ナンバープレートカバーについては、引き続き検討委員会において検討中。APARA が同会に適宜参加している。
- ・ 独立監査法人による店舗訪問予定。(ドライバースタンド、モンテカルロ等過去に訪問していない店舗中心に行なわれる)
- ・ AAAL 加盟団体に所属する企業の商品に対する自主回収やリコール情報を今後 AAAL の WEB サイトに掲載していく。情報収集方法等については、今後検討していく。
- ・ 二輪メーターの交換時には、過去の走行距離を記載したものをフレーム等に貼るように指導されていく。



【所感】

今回定例会議を行なうにあたっては、事前に各参加者宛に「事前情報収集フォーム」を配布し、各団体におけるコンプライアンスの課題や問題点、参考情報や要望する課題等を定例会議前に情報収集し、それをもとに定例会議当日に討議等を行なうという取り組みを行なっていました。その為、事前に要望等を提出した団体においては、目的意識をもって定例会議に参加することができ、有意義な会議となったのではないかと思います。また、定例会議内での議論活性化にも繋がっているのではないかと思います。この様な取り組みは、他の委員会における定例会議等の運営時にも有効であると思います。

以上